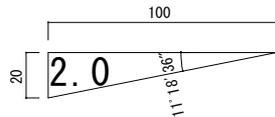
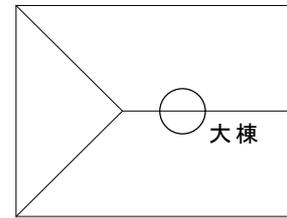


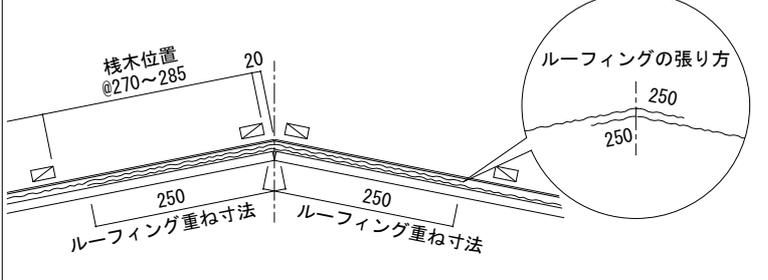
屋根材名称	陶器製防災平板瓦 スーパートライ110タイプ1Plus	図面番号：
図面名称	大棟（F1冠瓦・乾式）	F形1P-RC1-大-1



【屋根部位】



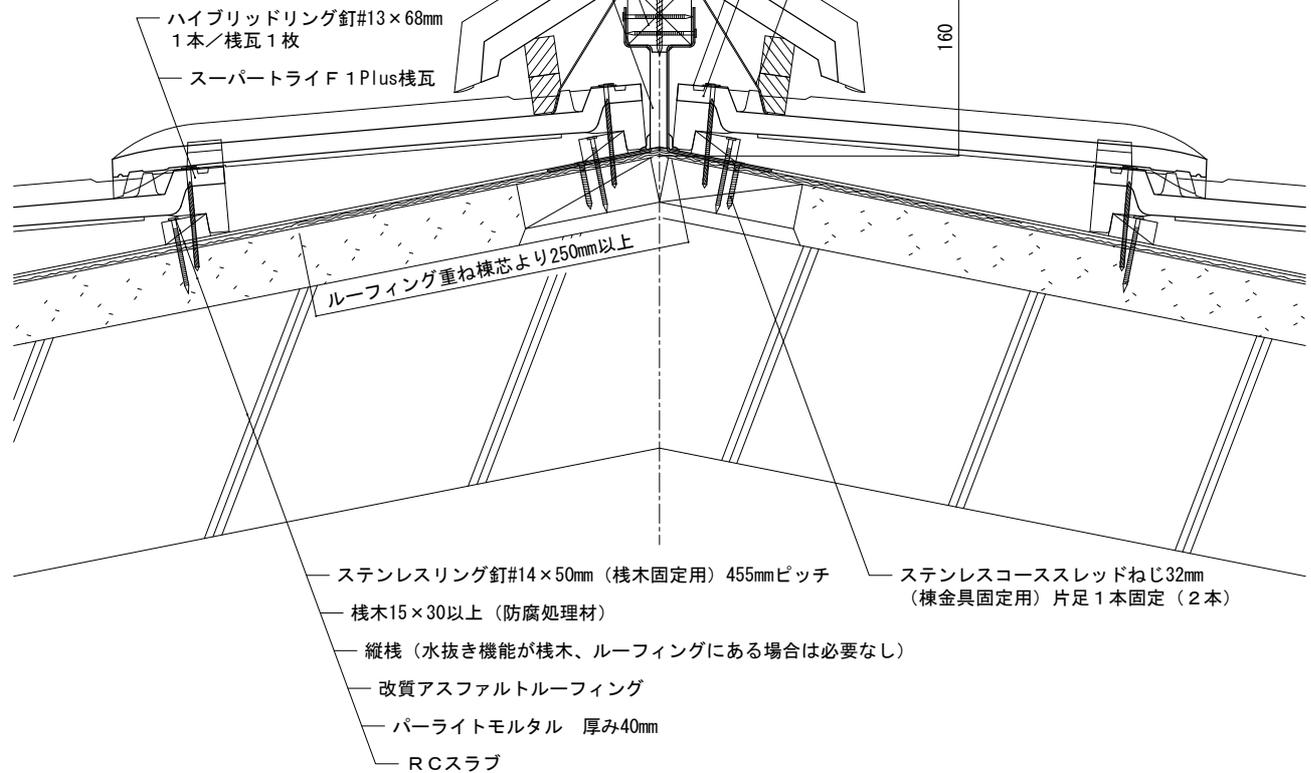
棟下地詳細 (縮尺：1/10)



- パッキン付ステンレスねじ75mm 1本/瓦1枚
- ステンレスリング釘#14×50mm (棟下地材固定用)
- 棟下地材：垂木42×42 (防腐処理材) 又はPS樹脂瓦棧H40×W30※1

リップ付BK棟金具70 600mmピッチ又は910mmピッチ※3

	F1冠瓦
切妻	70
寄棟	80



- F1冠瓦
- 棧一枚瓦の場合はハイパーアーム除去
- ハイブリッドリング釘#13×68mm 1本/棧瓦1枚
- スーパートライF1Plus棧瓦 棧切断瓦の場合はドリルにて釘穴あけ
- EPDMシーラー25×20※3
- 防水テープ240×18m又はフリーエアーロール※2
- ハイブリッドリング釘#13×68mm 1本/棧瓦1枚
- スーパートライF1Plus棧瓦
- ルーフィング重ね棟芯より250mm以上
- ステンレスリング釘#14×50mm (棟木固定用) 455mmピッチ
- ステンレスコーススレッドねじ32mm (棟金具固定用) 片足1本固定 (2本)
- 棟木15×30以上 (防腐処理材)
- 縦棧 (水抜き機能が棟木、ルーフィングにある場合は必要なし)
- 改質アスファルトルーフィング
- パーライトモルタル 厚み40mm
- RCスラブ

備考：この図はルーフィングより上の屋根材の納まり例です。屋根構造及び屋根下地材の施工方法を示すものではありません。

※1図は垂木42×42 (防腐処理材) を示しています。※2図は防水テープ240×18mを示しています。フリーエアーロールを使用する場合はEPDMシーラー25×20は必要ありません。※3 600mmピッチを推奨します。

縮尺：1/5	作成年月日：2023年 2月 1日	制定版	株式会社 鶴 弥
--------	-------------------	-----	----------